

三原市本郷人権文化センターだより

発行／三原市人権推進課
編集／三原市本郷人権文化センター
所在地／三原市本郷北3丁目16番10号
電話／0848-86-3333
FAX／0848-86-3407

あけましておめでとうございます

みなさま、幸多き新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素から三原市人権行政や人権文化センターの運営につきまして、ご理解とご協力をいただき、心からお礼を申し上げます。本年は耐震改修工事を予定しており、ご利用に際しご迷惑をおかけしますが、よろしくお願い致します。工事の詳細は、後日センターだよりでお知らせします。

人権講演会を開催しました（12月11日）

部落解放同盟広島県連合会委員長の中村修司さんをお迎えし、「同対審答申60年における部落差別と人権の現状について」と題し講演していただきました。



- （講演会要旨）
- ・同和問題とは、日本国民の一部の人々が、何人にも保障されている市民的権利と自由を、完全には保障されていないという深刻で重大な社会問題である。
 - ・差別事象に対する法的規制が諸外国に比べて不十分なために、差別の実態が被害者に与える影響についての市民認識も希薄となり、差別が重大な社会悪であることが看過されている。
 - ・人権問題を正しく知り、他者の人権を守るために行動することこそ、自らの人権を守る社会への手段である。あらゆる機会をとらえ、学習を積み重ね、自らの人権感覚を鍛えていこう。

たった一枚の申請用紙で大きな安心が手に入ります

不正な目的で他人の戸籍謄本等を取得し、時には転売されるという事件が起きております。「登録型本人通知制度」は知っているけれど「面倒だし、効果あるのかな？」と思っているあなた。この制度に登録した多くの方から「これだけ安心できるなら、もっと早く登録しておけばよかった」という体験談を伺っています。ぜひ、「登録型本人通知制度」にご登録ください。

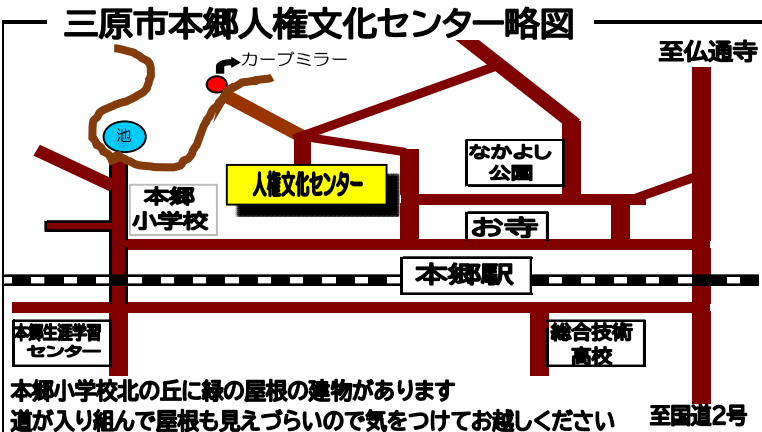


市HP 登録方法などはこちら

人権相談

人権侵害や差別などでお悩みの方は、人権相談員にご相談ください。
相談は無料で秘密は守られます。
お気軽に相談してください。

- とき 土・日・祝日は除く 10時～16時
- ところ 三原市本郷人権文化センター
- 電話 0848-86-3333
- 1月5日（月）から開館します



人権のひろば

三原市の男女共同参画の取組について紹介します。

【第18回】

市ホームページ2次元コード



【男女共同参画社会づくり表彰】

市は、豊かで活力ある男女共同参画社会の推進に積極的に取り組んでいる市民、市民団体、事業者等を表彰しています。

この表彰の目的は、事業者が働きやすい環境を整え、働く人が仕事と家庭の調和(ワークライフバランス)を実現できる働き方を促進することです。これにより、働く人の満足度が向上し、会社の事業活動が活発になる好循環を生み出します。

すべての人が、活躍できる働き方を推進しましょう！

令和6年度表彰のようす



株式会社本郷給食センター(写真左)

- デジタル化を進め、働き方改革に努めている
- 業務の標準化を図り、時間外勤務を抑制している
- 会社独自で子育て支援手当を支給している など

社会福祉法人 三原福祉会三原慶雲寮(写真右2名)

- インスタグラムでの情報発信など、女性が運営に積極的に参画している
- 再雇用では短時間勤務など柔軟な働き方を選べる など

★きょうは何の日？ 1月 人権カレンダー

防災とボランティアの日(阪神・淡路大震災:17日)

1月17日は「防災とボランティアの日」です。1995年(平成7年1月17日)に発生した阪神・淡路大震災をきっかけに、災害への備えとボランティア活動の大切さを認識する日として日本の記念日に制定されました。

また、防災とボランティア週間(1月15日～21日)が創設されています。

昨今も全国各地で地震や風水害などの自然災害が数多く発生し、甚大な被害をもたらしています。

災害ボランティアによる復旧・復興支援、生活再建支援等の活動は、被災地の復興を早める等、大きな役割を果たしています。自然災害は予測が難しく、いつどこで発生するかわかりません。

そのため、日頃から防災意識をもつことが大切です。